

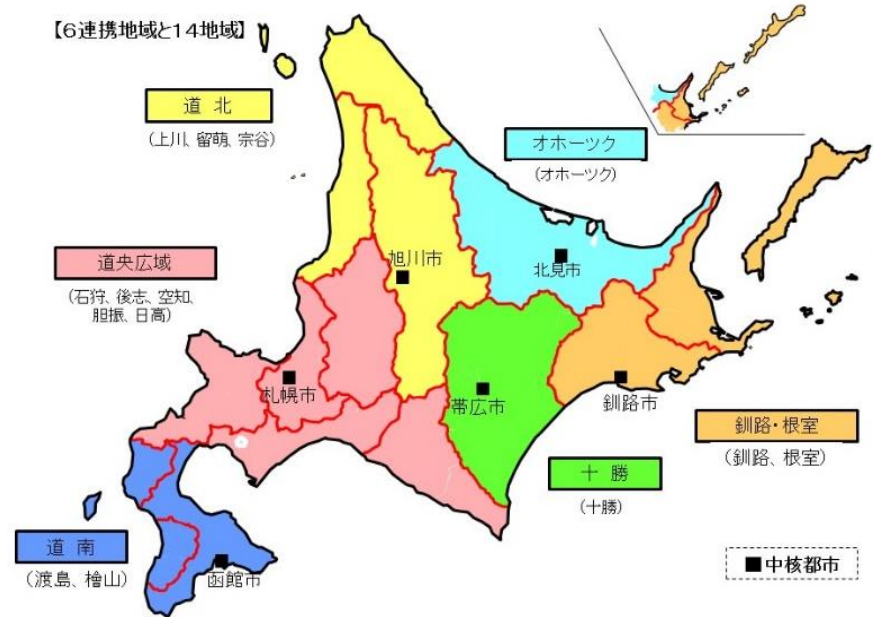
新たな「連携地域別政策展開方針」について

1 新たな「連携地域別政策展開方針」について

「連携地域別政策展開方針」は、地域の特性や特色に応じ、地域に根ざした政策を展開するため、市町村や地域の関係者の参画を得ながら、「北海道総合計画」に示す6つの連携地域ごとに策定する地域計画
 近年の人口減少問題など経済社会情勢の変化を踏まえ、昨年度に「北海道創生総合戦略（地域戦略）」や新たな「北海道総合計画」を策定しましたが、これらの動きに対応した各地域での施策展開が必要なことから、現行方針を見直し、平成28年度から概ね5年間を対象期間とした新たな方針を策定

2 方針の構成について

- 地域のめざす姿
概ね10年先の地域のめざす姿
- これまでの取組と課題
連携地域等におけるこれまでの取組と課題
- 主な施策の展開方向
これまでの取組と課題を踏まえた、今後5年程度の連携地域等の施策の方向
- 地域重点政策ユニット
各地域で重点的に取り組む複数のプロジェクトで構成



3 主なプロジェクトについて

各連携地域は、それぞれの地域のめざす姿の実現に向けて、地域の強みや可能性などを活かし、地域の多様な主体と連携・協働しながら、様々なプロジェクトの推進を図る 【全51プロジェクト】

連携地域	プロジェクト(例)	主な施策	主なKPI
道央広域 【20プロジェクト】	ようてい・西いぶり広域連携プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■ 広域連携による新たな観光地づくり ■ 広域的な協力・連携による防災体制の強化 	○ 観光入込客数(14市町村合計(区毎の統計を取っていない札幌市南区を除く)) 2,240万人(H26)→2,680万人(H31)
道南 【6プロジェクト】	新幹線開業を活かした交流人口拡大プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■ 北海道新幹線開業を活かした青森・道南広域観光圏の形成 ■ 北海道新幹線開業を強みとしたスポーツ合宿地としての魅力発信 	○ 観光入込客数 1,162万人(H26)→1,400万人(H31)
道北 【13プロジェクト】	魅力ある地域資源を活かした「きた北海道」への来訪促進プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■ 特色ある自然や歴史、芸術文化をテーマとした地域の魅力発信 ■ 広域周遊観光や体験・滞在型観光等の推進 	○ 観光入込客数 2,186万人(H26)→2,343万人(H31)
オホーツク 【3プロジェクト】	生産体制の整備や販路拡大などによる農林水産業強化プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■ 多様な主体の連携促進 ■ 付加価値の高い商品の開発や起業・創業の促進 	○ オホーツク産小麦使用の菓子店舗数 14店(H26)→50店(H31)
十勝 【4プロジェクト】	「次世代先進産業」とかちチャレンジプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■ 豊富な地域資源を活かした再生可能エネルギー等の導入促進 ■ 新たな価値を生み出す科学技術などの活用 	○ 先進技術関連事業所立地数 13件(H26)→17件(H32)
釧路・根室 【5プロジェクト】	安全・安心で心豊かに暮らせる地域づくりプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■ 子育て支援及び高齢化対策の推進 ■ 地域防災力の充実・強化 	○ 認定こども園設置数 0か所(H26)→26か所(H31)

4 方針の推進管理について

方針を効果的に推進していくため、各振興局が毎年度、各プロジェクトの推進状況等を点検・評価するとともに、地域づくり連携会議において検証し、必要に応じて見直しを行うPDCAサイクルを構築し、実効性を確保

5 参考（策定経過）

平成27年 11月	総合政策委員会に「新たな方針の策定に向けた考え方」を報告
平成28年1～2月	地域づくり連携会議等において「方針（素案）」を説明
同 4月	総合政策委員会に「方針（原案）」を報告。パブリックコメント等の実施
同 5～6月	地域づくり連携会議において「方針（原案修正）」を説明、「方針（案）」を取りまとめ
同 6月	総合政策委員会（2定前日委員会）に「方針（案）」を報告